

まちの日記帳



正しい交通ルールを学ぶ

町内小学校で「交通安全教室」を実施

4/20

4/21

4/22

4/27

日常生活に活かせる、正しい交通ルールやマナーを身につけることを目的とした「交通安全教室」が町内小学校で行われました。

教室では歩行・横断の仕方や正しい自転車の乗り方が説明され、児童らは真剣な様子で学んでいました。

参加した児童は「説明がとてもわかりやすく、勉強になりました。これからは交通ルールをしっかり守って登下校します。」と話していました。



豊かな海を守ろう

余別小児童 サケ稚魚放流式

4/21

ウグイスが鳴く春日和の下、余別小学校児童 13 名が余別新川で、余別・海 HUG くみたい（会長：澤 貴幸）主催のサケ稚魚放流式を行いました。

後志地区水産技術普及指導所の宮川所長と安宅保護水面監視員（町農林水産課）から、サケの生態を通じた、「森・川・海」の栄養循環による海藻が繁茂する豊かな海を守る大切さの説明を受けた後、透明なカップに入った体長 5 cm 程のサケ稚魚を余別新川にそっと放流しました。児童達は川面を元気に泳ぐ稚魚に「大きく育ってね～！」とエールを送り成長を祈りました。



健やかな成長を願って

保育所で“こどもの日会”

4/29

びくに・みなと保育所で“こどもの日会”が行われ、園児たちは、絵本やゲーム、「こいのぼり」の歌を歌うなどして楽しい時間を過ごしました。

一人ひとりの個性が発揮された手作りの色鮮やかな「こいのぼり」や「かぶと」の制作発表を行うときは、それぞれが工夫した部分や上手に出来た箇所などを一生懸命に発表しました。



◀ びくに保育所



▶ みなと保育所

白熱した戦いを展開

第32回B & G杯争奪ゲートボール大会

5/10

第32回B & G杯争奪ゲートボール大会がふれあいゲートボール場で行われ、3チーム・12名が日頃の練習の成果を発揮し、白熱した戦いを繰り広げました。

優勝 Bチーム (代表 新井田 明見)

準優勝 Aチーム (代表 戸来 幸彦)

第3位 Cチーム (代表 岡崎 一美)



ふるさとの魅力を再確認

神威岬海上自然観察会

5/11

初夏を思わせる青空の下、余別小学校児童9名が積丹神威クルーズ(代表:柏崎 祐毅)の福神丸に乗船して、余別漁港から神威岬までの海上自然観察を行いました。

児童達は透き通った海底を覗き「ウニがたくさんいるー!」、「コンブも見えるよ!」、海から眺める神威岬の絶壁に「たっかーい!」などと喚声をあげていました。

さらに、マイワシの巨大な群れにも遭遇するなど有意義な観察会となりました。



ゴミのないまちを目指して

美国婦人会が清掃活動

5/16

本格的な観光シーズンを前に、美国婦人会(会長:魚屋 友子)は町内の清掃活動を行いました。

この日の清掃活動には約20名が参加し、火バサミなどを片手に約2時間をかけて熱心にゴミを拾い集めました。

毎年、同会が事業計画として続けているこうした地域のボランティア活動が今後更に広がってほしいものです。



新型コロナニュース

コロナに
負けない!

観光シーズン本格化の前に 感染拡大防止対策の励行を!

道民にお願いする3つの行動

① 普段から

■三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気を徹底しましょう。
・混雑している場所や感染リスクの高い場所はできる限り避けて行動しましょう。

② 飲食では

■短時間、深酒はせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。
・北海道飲食店感染防止対策認証店等を利用し、飲食店等の感染防止対策に協力しましょう。

③ 感染に不安を感じる時は

■ワクチン接種の有無にかかわらず、検査を受けましょう。(無症状の方に限る)
・発熱等の症状がある場合は、外出や移動を控え、医療機関を受診しましょう。

～自分の命を守る・
家族の命を守る・社会の命を守る～

積丹町のコロナワクチン
接種状況 (5月31日見込)

全町民接種対象者	1,838人
1回目接種済	7人 (0.4%)
2回目接種済	246人 (13.4%)
3回目接種済	1,357人 (73.8%)
合計	1,610人 (87.6%)

北海道の状況

【累計感染者数】
350,642名
【死亡者数】
2,051名
-5月25日現在(道公表)-

北後志感染制御センター

「余市協会病院」でPCR検査

●検査予約

月曜日～金曜日に予約受付(当日不可)

●検査当日に持参するもの

本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)

【問合わせ先】

余市協会病院 TEL 0135-23-3126

積丹町スマートフォンアプリ

「しゃこたん地域情報」のご活用を!

町では、昨年度IP告知端末の更新を行い、従来の電話機能の他にスマートフォンでも町からのお知らせなどが確認できることとなりました。

町外にいてもすぐに町の情報を取得することができる便利な機能となっておりますので、ぜひダウンロードし、ご活用してください。

ダウンロードは
こちらから↓



【問合わせ先】

役場 企画課 TEL 44-2114

北海道電力ネットワーク株式会社より 停電情報配信のお知らせ

LINEで
停電情報を
お知らせします!



★停電情報をLINE・チャットでお知らせします。

ぜひお友達追加をしてください。

LINE お友達追加
はこちら→



チャット
はこちら→



【問合わせ先】

北海道電力ネットワーク株
余市ネットワークセンター
TEL 0120-060-593

ほくでんネットワーク

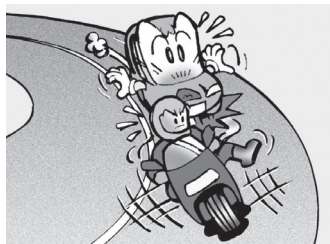
余市警察署通信



◆二輪車の交通事故防止◆

①スピードの出過ぎは、カーブで曲がりきれずに路外逸脱事故のおそれがあり、無理な追越しは正面衝突を引き起こす要因になります。

②ツーリング中、仲間から離れた運転経験の浅い人が遅れを取り戻そうとして無理な運転をして交通事故に発展すること考えられます。経験



豊富なドライバーも無理な運転はせずに、ゆとりをもった安全運転に努める事が大切です。

LINE アカウントの 乗っ取り被害が多発！

他人から「電話番号」と「認証番号・パスワード」を聞かれたら注意しましょう。相手はあなたのLINE アカウントを乗っ取ろうとしています。

①乗っ取り被害を防ぐために

- ・他人には「電話番号」と「認証番号・パスワード」は教えない
- ・「ログイン許可」設定を「オフ」にしておく

②乗っ取り被害に遭った場合は

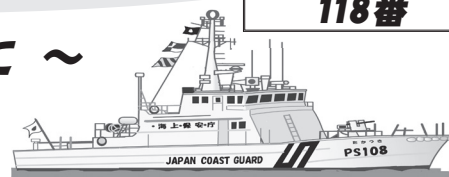
- ・LINE の友だちに登録している人に乗っ取り被害を連絡する。
- ・LINE のカスタマーサポートに連絡して、アカウント停止等の対策を依頼する

【問合わせ先】余市警察署 TEL0135-22-0110

小樽海上保安部便り No.25

海の「もしも」は
118番

～ ミニボートを安全に利用するために ～



●ミニボートの事故●

- ・事故の種類は転覆及び機関故障等の運航不能が多く発生しています。
- ・事故の原因は気象海象不注意及び機関取扱不良などの人為的要因が多いです。

●ミニボート航行時の注意事項●

- ・航行中及び釣りの最中も見張りを確実に実施しましょう。
- ・船体が小さく、軽量であるため揺れやすいので、船のバランスに注意しましょう。
- ・波、風に注意しましょう。(波が高い、風が強い場合は危険ですので出港は控えましょう)
- ・ミニボートは他の船から気付かれにくいので、認識旗等の目立つものを掲げましょう。
- ・夜の航海はやめましょう。



小樽海上保安部

〒047-0007 北海道小樽市港町5番2号
0134-23-0481

今月の納期

- 上下水道使用料金 5月分
納期限 6月30日(木)
- 町道民税 第1期
納期限 6月30日(木)
- 住宅使用料 6月分
納期限 6月30日(木)

(注) 口座振替をご利用の方は、6月27日(月)に引落としになりますので、前日までに残高の確認をお願いします。

また、失業、転職、病気などの理由により納期内納付が困難な方は、放置せず相談してください。そのまま放置すると、督促状が送付され、その後も納付・相談がなければ、滞納処分(預金、給与、不動産等の差押え)となりますので、そのような事態になる前に、早めに相談してください。

【問合わせ先】役場税務課 TEL44 - 3384